

東北に春を告げるまち

# ひろの

## 広報

No. 489

# 2012.5

町民憲章

- 1. 自然を愛し、心のふれ合う、平和なまちにします。
- 1. 仕事に誇りをもち、力をあわせて、豊かなまちにします。
- 1. 互いに尊敬し、仲良く話し合える楽しいまちにします。
- 1. 教養を高め、からだをきたえ、明るいまちにします。
- 1. あしたに希望を持ち、たくましく、前進するまちにします。

### ●Contents

施政方針	2~5
平成24年度予算のあらまし	6~7
着任先生紹介	8~9
まちの話題	10~13
新規採用職員紹介	14
お知らせ	15~17
富岡消防署からのお知らせ	18
モニタリングデータ	19
ゴミ収集カレンダー	20

4/24に行われた「げんキッズ」の本の読み聞かせのシーン。  
 子どもたちは、本に興味津々でした。  
 次回の「げんキッズ」は、5月8日(火)を  
 予定しています。

●詳細についてはP16に掲載してあります。

# 施政方針にみる 新年度の町政と重要項目

山田町長が発表した本年度の施政方針から、まちの目指すべき方向性と政策をお伝えします。

※施政方針は平成24年第1回広野町議会定例会の初日(3月8日)に発表されたものです。



広野町町長  
山田基星

## 第一は「除染の推進」

### 宅地等住環境の除染

放射性物質による環境の汚染への対処に関し、国、県、町が講ずべき措置について定めることにより、環境の汚染による人の健康又は生活環境への影響を速やかに低減することを目的に制定した放射性物質汚染対処特措法が、本年一月一日より全面施行されました。

これは、国が長期的に年間追加被ばく線量一ミリシーベルト以下になることを目指すという目標のもと、子供の生活環境を優先に財政的な措置も含め責任を持って除染を推進するものであります。

町では、特措法に基づき、汚染状況重点調査地域の指定を受け、広野町放射性物質除染実施計画を作成し、放射性物質により汚染された土壌等の除染作業に、本年二月より着手いたしました。

当面は、宅地等住環境の除染を中心に、町内を三区画に分け、それぞれ

が同時進行で除染作業を進めることといたしました。

目標としては、学校等の再開時期までに除染を完了し、通常の除染作業で除染目標値を達成できない箇所については、平成二十四年十二月末までに再除染をし、平成二十四年中の町民の皆様の帰還を促したいと考えております。

### 農地の除染

農地の除染につきましては、農地土壌は、農業者の永年の営農活動を通じて醸成されてきたものであり、また、生態系の維持など多様な側面も持っていることなどの特色を有しています。したがって、農地の除染にあたっては、周辺住民に与える放射線量を低減することに加えて、農業生産を再開できる条件を回復し、再び安全な農作物を提供できるよう、土壌中の放射性物質の濃度を低減させる取り組みを進めていきたいと考えております。

具体的には、農家の皆様に、平成二十四年産米の作付け自粛を要請していることから、町内全農地の土壌の放射性セシウム濃度を測定し、農家から農地の状態や除染の意向をお聞きし、吸着資材を施用して反転耕又は深耕を計画していききたいと考えております。

当面は、放射能と向き合う生活が続きますが、町民それぞれが考える安全の目安は異なると思うことから、町民が自分の目で現状を確認、判断できるように放射能に関する情報を発

信していききたいと考えております。

## 第二は「生活環境の整備」

### 道路網の計画的な整備

町民の帰還に向けた生活環境の整備の中でも、日常生活の利便性と交通安全の確保、あるいは災害時の避難路、防災道路として必要な道路網の計画的な整備は、極めて重要であります。

本年度は災害復旧・復興元年の年であり、被災された町道の完全復旧と早期供用を図り、特に津波被災地の下浅見川地区と下北迫地区の道路網の整備と、復興交付金を活用する北釜地区防災集団移転促進事業に全力を傾注するとともに継続事業である、高萩・田中線交差点改良工事、田戸作線改良工事、また、中央台ノ山ノ神線浅倉橋整備事業、北沢ノ東下線、松葉線、高萩ノ大谷地原線等に係る測量設計業務、上原地区の農道舗装工事などに取り組んでまいります。

### 公共衛生の向上

公共用水域の良好な水質保全を図る観点から、日常生活に密着した公共下水道、農業集落排水事業、合併処理浄化槽設置の普及促進、特に甚大な被害を受けた広野浄化センターの早期復旧を図り、より一層の公衆衛生向上を目指してまいります。

### 安全で良好な住宅の確保

震災により住宅を失った町民のた



めの、災害公営住宅の整備を進めるとともに、安全で良好な住宅の確保と消費生活を促し、地域経済の活性化を図るため、町民が行う個人住宅の改良支援を継続的に行ってまいります。

### 環境にやさしい新エネルギーの普及促進

地球温暖化防止や循環型社会の形成及びエネルギー源の多様化等の観点から環境にやさしい新エネルギーの導入、普及促進を図るため、引き続き一般家庭において住宅用太陽光発電及び太陽熱利用システムを設置された方への助成を継続してまいります。

### 町民一人一人の不安の解消と安全・安心を確保

安全なまちづくりは、町民生活の基本であり、地震をはじめ、津波、火災等の災害や、複雑、多様化する犯罪から町民の生命、財産を守るため、関係機関・団体との緊密な連携のもと、有効かつ的確な予防行政の推進および犯罪防止に努めるとともに、昨年六月一日から住宅用火災警報器の設置が義務化されましたが、地震並びに原発災害により避難している状況でありますので、普及促進を図るため火災報知器設置費用への補助制度を継続してまいります。

さらに、原子力災害については、事故が二度と起きないよう万全な対策を講ずるよう国に強く要求するとともに、町民の帰還の促進を図り、

町民一人一人の不安の解消と安全・安心を確保するため、町内全世帯に対して線量計を配布してまいります。

また、東日本大震災における津波並びに地震により被災した住家等の解体を引き続き実施し、町民の生活環境の改善を図るとともに、災害廃棄物の仮置き場においては、廃棄物が多種多岐にわたることから分別することに より適正な処理・処分の実施をしてまいります。

次に、交通安全対策については、平成十八年四月の死亡事故発生以降、死亡事故ゼロを継続中であります。昨年十月には二千日を達成しましたが、今後も関係機関、団体との緊密な連携を図りながら、引き続き、交通安全意識の高揚および交通マナーの向上に努めてまいります。

### 第三は「保健福祉の充実」

#### 内部被ばく検査の実施

内部被ばく検査は、県の事業として昨年夏より始められ、現在は二十歳以下の方、乳幼児を持つ保護者、妊婦に対して実施しており約八百名が受検いたしました。

しかし、二十一歳以上の一般住民にはいまだ行われておらず、不満の声が高まっていることから、福島県内の民間病院で唯一検査の出来る平田村のひらた中央病院と、昨年末、町独自に協定を交わし、高校生以下は無料、十八歳以上は六千円の検査料を個人負担して頂き検査できる体制を整えたところであります。

しかしながら、いわき地区に避難している高齢者からは交通手段がないとか、サラリーマン層からは平日のみの営業であるため、会社を休まなければならず受検しにくいとのご批判を頂いております。

また、内部被ばく検査は、一度きりではなく二回、三回と継続して行うことによって不安解消の効果が上がってくると考えております。さらに、今後、広野町が住民の帰還を促すためにも、健康に対する不安を取り除くことが重要であり、そのためには除染と共に居住区域内に総合的に住民の健康を管理する拠点が必要であることから、ホールボディカウンターを設置し、より一層検査体制の充実に努めてまいります。

#### 高齢者支援

町民の生活に必要な不可欠な保健、医療サービスの提供体制の再構築を、迅速かつ効率的に進めていくことが重要であります。現在においても、三次避難では、高齢者単独世帯の健康課題が発生しており、避難の長期化に伴い身体機能の低下などにより要支援、要介護のサービス利用が増加傾向にあることから、高齢者や全体的に人が安心して生活できるように、きめ細かな健康活動やこころのケアに努めるとともに、仮設住宅や借り上げ住宅等を含め、各地域の中で健康で自立し、生きがいを持って安心して暮らすことができるよう、関係機関・団体と連携しながら、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の生活を

# 震災から一年—

困難なときこそ、行政はもとより町民、事業者それぞれが力を合わせ、役割分担しながら協働していくことが必要不可欠です。

## ふるさとへの想いをかたちに—

総合的に支援するため各種サービス事業を再開してまいります。

### 健診・医療費の助成

乳幼児等医療費助成事業、妊婦健康診査事業を実施し、さらには総合健診、乳幼児健診など各種健診の受診率を高めるとともに、疾病の早期発見・早期治療を図り、町民の健康寿命の延伸と医療費の抑制に努めてまいりますと考えております。

### 献血の実施

警戒区域等の地域では、平成二十四年度の市町村献血事業は実施しないことになりましたが、町としては血液製剤の安定供給確保への協力と保健衛生の推進を図るため、福島県赤十字血液センターと連携して取り組んでまいります。

### 障がい者自立支援

障がい者が自立した生活を送ることができるよう、障がい者自立支援給付事業や地域生活支援事業を通じて日常生活を支援するとともに、各種障がい福祉サービスや相談業務の充実に努めながら就労機会の拡大を図り、社会参加を促進してまいります。さらに、重度心身障がい者医療費の窓口無料化を継続するとともに、窓口無料化医療機関の拡大に努めてまいります。

### 子育て環境の整備

子育て支援につきましても、次代の社会を担う子供とその家庭を支援

するため、出産祝い金支給制度を始め、保育所においても、保育料を減免し避難先自治体の保育所に入所している児童の保育料については、助成金交付要綱を制定するとともに、三歳から五歳児の幼稚園就園児に対しても、避難先の公立・私立幼稚園に通園する保護者に対し、幼稚園保育料・入園料・通学費などを全額補助する就園奨励費補助事業を実施し、保護者の財政負担の軽減を図り、子育て環境の整備をいたします。

### 国民健康保険事業運営の安定化

国民健康保険事業においては、引き続き保険税額が平成二十五年三月末日まで減免となりますが、依然として医療費が著しく高い水準にあることから、特定健診や健康づくり意識啓発事業、訪問指導、医療費分析の結果を活用した保健事業を推進するなど国民健康保険事業運営の安定化に努めてまいりますと考えております。

### 介護保険事業

介護保険事業につきましては、平成二十四年度から平成二十六年年度までを期間とする第五期介護保険事業計画の策定が出来なかったことから、今年度については、四期計画を延長することになりました。平成二十五年、二十六年年度については、国が示す基本指針等を踏まえ、高齢者の実態把握や事業量を推計して策定してまいりますと考えております。

### 後期高齢者医療事業の効率的かつ円滑な運用

後期高齢者医療制度につきましては、現在、国において制度の廃止を前提に、新たな医療保険制度を創設すべく検討が進められておりますが、新制度の発足までには、なお、時間を要すると思われれます。平成二十四年度には、標準システム機器の耐用年数が経過することから、後期高齢者医療事業の効率的かつ円滑な運用が図れるよう新たな機器を整備したと考えております。

### 第四は「産業の振興」

#### 農業の再生と早期の経営再開

平成二十四年産米の作付けにつきましては、「作付の自粛」を農家の皆さんへ要請したところでありましたが、平成二十五年産米の作付けをするためにも、ゼオライトや塩化カリウム等セシウム吸着剤を混ぜての反転耕や深耕による、農地の除染や土壌モニタリングを初めとして、町内二十七の地域に四十カ所、総面積四ヘクタールの実証田を設置し、水稲栽培における放射能の影響を調査してまいります。

また、中山間地域等直接支払制度に加え、地域で復興組合を組織し農地の復旧作業を行う取り組みに対して助成される被災農家経営再開支援事業を活用し、農業の再生と早期の経営再開ができるよう取り組んでまいります。



### 商工業の支援

商工業の振興につきましましては、現在、商業関係者の多くは避難している状況にあり、商店街の活性化を図る上で、町民の帰還を見据えながら商工会と連携し、復興に向けた取り組みを強化してまいります。

また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響で、当町に立地している企業を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いておりますが、除染を推進するとともに、各種補助制度を活用し、被災した工場建屋や生産設備の復旧を図り、一日も早い完全操業ができるよう支援してまいります。

### 雇用対策

雇用対策につきましては、緊急雇用創出基金事業および絆づくり応援事業を活用し、被災した失業者に対して雇用の場の確保を進めてまいります。

また、町民の生活を支える雇用の創出は復興への優先課題であることから、ハローワークと連携を図り、定期的な就職相談会を開催し、未就労者への支援に取り組んでまいります。

## 第五は「教育 文化の振興」

### 教育環境の整備

「生きる力」を育て、夢や目標を持ち、学ぶ意欲にあふれたたくましい子供を育てるため、引き続き「確

かな学力」、「豊かな心」「健やかな体」の調和を重視した取り組みを進めてまいります。

また、今回の震災を踏まえ、防災教育の充実や放射線を正しく知ってもらうための教育にも取り組んでまいります。

次に、東日本大震災により被災した公立学校施設の災害復旧事業については、昨年、国の災害査定を受け、復旧事業として認められた工事を発注いたしており、一部の災害復旧工事については、二十四年度にまたがる繰越事業として引き続き事業を実施してまいります。

また、教育施設での放射能に対する不安解消並びに教育環境のさらなる改善を図るため、二カ年事業で幼稚園・小学校・中学校の校舎・園舎に空調設備を設置し、学校施設の環境改善に努めます。

### 就学支援

東京電力福島第一原子力発電所事故により、避難を余儀なくされている児童生徒および保護者に対する支援として、本年度も引き続き当町に住所を有するすべての児童生徒を対象に、保護者の経済的負担の軽減を図るため、新入学用品・学用品・修学旅行・学校給食などの定められた費用の全額を助成する就学援助を実施いたします。

### スクールバスの運行

広野小学校・広野中学校については、現在いわき市内の中央台南小学校および湯本第二中学校の教室の一部をお借

りして再開いたしておりますが、いわき市およびいわき市教育委員会、並びに、それぞれの学校の保護者の皆様の特段のご理解とご協力により、平成二十四年度八月末まで引き続きお借りし、本年度の一学期は現在の学校で学習することとなっております。なお、広野小学校・広野中学校に通学する児童生徒の通学支援として昨年度に引き続きスクールバスの運行を実施いたします。

また、本年二学期から広野町の小・中学校で開校いたします際には、児童生徒の安全・安心を考慮し、広野町はもとより、いわき市からのスクールバスの運行を実施し、通学の支援を行います。

### 社会教育・社会体育事業

公民館における社会教育、社会体育事業の本格的な再開に向けては、公民館周辺の災害復旧工事をはじめ総合グラウンド、多目的運動場等の施設機能の回復を優先的に実施してまいります。

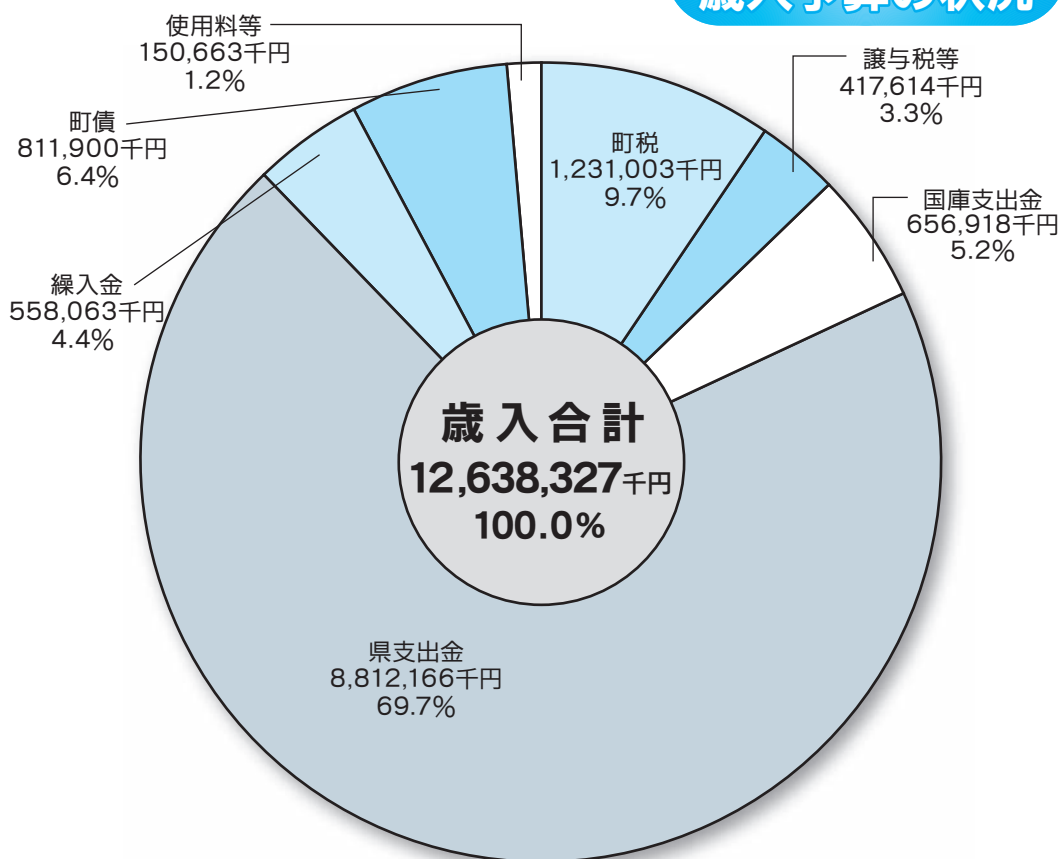
### 復興シンボルイベント




昨年度は中止を余儀なくされた、サマーフェスティバルの「花火大会」や「ひろの童謡まつり」を広野町復興のシンボルイベントとして、実施してまいります。

## 会計別予算の状況

	予算額	対前年度増減率
一般会計	12,638,327千円	291.3
特別会計	国民健康保険	661,822千円 14.1
	土地開発事業	118,819千円 490.6
	公共下水道事業	203,007千円 ▲ 12.4
	農業集落排水事業	30,090千円 ▲ 1.9
	介護保険	367,139千円 5.6
	後期高齢者医療	37,745千円 ▲ 0.5
	小計	1,418,622千円 13.6
合計	14,056,949千円	213.9

### 一般会計 歳入予算の状況



民生費	総務費	歳出総額
社会福祉や生活扶助など	役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など	
		
129,613円	131,637円	2,394,983円

### 町民一人に使われるお金

平成24年3月末日現在の住民基本台帳人口5,277人で算出しています。

私たちの暮らしや町づくりに必要な平成二十四年度の当初予算が三月定例議会において可決されました。そのあらましについてお知らせします。

平成二十四年度

予算のあらまし

# 重点事業

## \*震災および原子力災害対策

- 災害等廃棄物処理事業
- 汚染廃棄物仮置場整備事業
- 放射線量測定機器購入事業
- 放射能簡易分析装置整備事業
- 水稲放射性物質移行確認実証事業
- 農業系汚染廃棄物処理事業

## \*除染対策

- 広野町除染対策事業
- 広野町農地除染対策事業

## \*就学支援事業

- 被災児童生徒就学援助事業
- スクールバス運行事業
- 幼稚園就園奨励費補助金事業

## \*保健福祉の充実

- がん検診推進事業
- 子宮がん等ワクチン接種費助成事業
- 乳幼児および児童医療費助成事業
- 被災者健康支援事業

## \*雇用の拡大

- 緊急雇用創出事業

## \*生活環境の整備

- 町道整備 田戸作線(測量・道路改良舗装)
- 高萩～田中線(予備設計・交差点改良等)
- 松葉線(測量設計)
- 北沢～東下線(測量設計)
- 高萩～大谷地原線(予備設計)
- 北釜～住宅線(測量設計)
- 浅倉橋橋梁整備事業(予備設計)

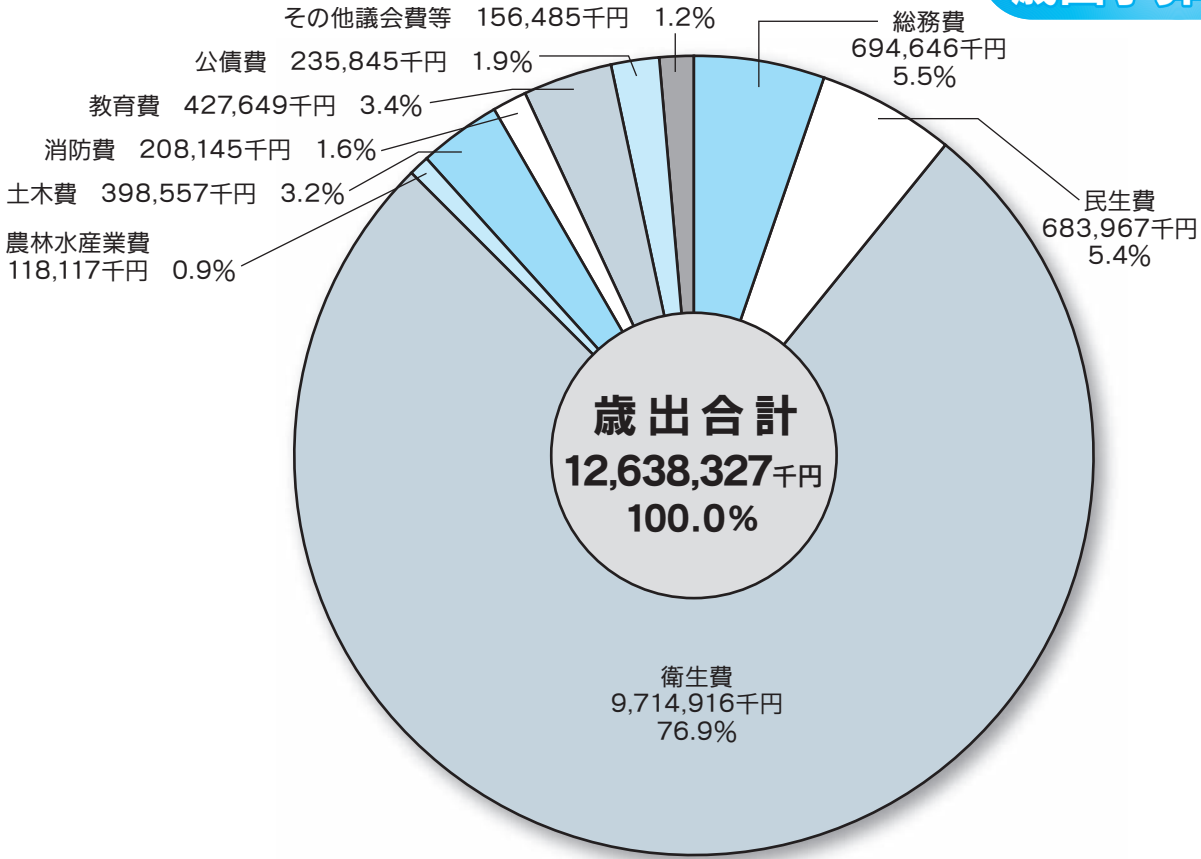
- 橋梁整備
- 住宅環境整備

- 防災集団移転促進事業
- 個人住宅改良支援事業
- 合併処理浄化槽設置整備事業

## \*産業の振興

- 担い手育成総合支援事業
- 中山間地域等直接支払交付金事業
- 森林病害虫等防除事業
- 森林環境交付金事業
- 農道整備 上原地区農道(農道舗装)

## 一般会計 歳出予算の状況



その他公債費など	教育費	消防費	土木費	農林水産業費	衛生費
起債償還・議会運営・商工業振興など	教育・文化・スポーツ施設の充実など	消防・水防・防災対策など	道路・橋・町営住宅の建設、維持管理、など	農業・林業・水産業の振興など	除染作業、保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など
74,347円	81,040円	39,444円	75,527円	22,383円	1,840,992円

# 先生紹介

## 着任

### 一問一答

### Q & A

平成24年度教職員の人事異動に伴い、広野小学校、広野中学校に新たに着任された先生方をご紹介します。

## 広野小学校



教諭 井戸川 浩

◎出身地は？

双葉町

◎前任校は？

浪江町立浪江小学校

(兼務 二本松市立原瀬小学校)

◎趣味・特技は？

スポーツ観戦

◎好きな言葉は？

失敗は成功のもと

●広野町民の皆さんに一言

4月から広野小学校でお世話になっていきます。

広野の子ども達のために努力してまいりたいと思いますのでどうぞよろしくお願います。

●児童・生徒に一言

大変な生活が続いていますが、「大変」というのは、「大きく変わる」チャンスでもあります。夢を持って、夢をきらめずに頑張りましょう。

◎出身地は？



教諭 佐藤 智美

●広野町

◎前任校は？

富岡第一小学校

(兼務 いわき市立泉小学校)

◎趣味・特技は？

湯治 とげ抜き

◎好きな言葉は？

晴耕雨読

●広野町民の皆さんに一言

海あり山あり、自然豊かな広野町の復興に向けて共に頑張りましょう。

●児童・生徒に一言

困っている人に温かく言葉をかけてあげられる思いやり、優しさ、そしてどんな困難にも挫けない心を育んでほしいと思います。



教諭 久保田 絢乃

◎出身地は？

榎葉町

◎前任校は？

富岡第一小学校

(兼務 三春町立沢石小学校)

◎趣味・特技は？

乗馬、ピアノ、バスケットボール

◎好きな言葉は？

一生懸命

●広野町民の皆さんに一言

以前、広野小学校に勤務しておりました。久しぶりの広

野町での勤務、楽しみにしております。よろしくお願います。

●児童・生徒に一言

みなさんの元気なあいさつに、毎日エネルギーをもらっています。

一日も早くみなさんの名前を覚えたいと思っています。たくさん話しかけてください。一緒に勉強したり、運動したりしましょう。よろしくお願います。



教諭 内藤 愛

◎出身地は？

郡山市

◎前任校は？

郡山市立芳賀小学校

◎趣味・特技は？

旅行 買い物

◎好きな言葉は？

ありがとう

●広野町民の皆さんに一言

はじめまして。昨年度は郡山に兼務に出ており、4月から本務校へ戻って参りました。広野小学校のために、広野町のために精一杯努めてまいりますのでよろしくお願います。

●児童・生徒に一言

先生が初めて広野小学校に来たのは2011年3月11日、あの東日本大震災の日の午前中でした。あの日、正校口付近にいた先生に、「こんにちは」とあいさつをしてくれたお友達がいきました。元気なあいさつのできる広野小学校のみなさんとこれから一緒に過ごしていけることをとてもうれしく思っています。どうぞよろしくお願います。

## 広野中学校



校長 阿部 央

◎出身地は？

双葉町

◎前任校は？

福島県教育庁学校経営支援課 (現 義務教育課)

◎趣味・特技は？

前勤務地では、なかなか息子2人に関わってやれなかった。現在は子どもと一緒に活動することが趣味のようになっています。

◎好きな言葉は？

和に同せず

●広野町民の皆さんに一言

和に同せず



平成19年度から3年間広野中にお世話になり、再び4月から広野中に戻って参りました。どうぞよろしくお願いたします。

●**児童・生徒に一言**

人数は少なくても輝くものを持った22名の広野中の皆さんと一緒に過ごせることを楽しみにしていました。一緒に頑張りましょう。



教諭  
伊藤 亨

◎**出身地は？**

いわき市平

◎**前任校は？**

県立富岡養護学校

◎**趣味・特技は？**

マラソン、数学

◎**好きな言葉は？**

急がず休まず

●**広野町民の皆さんに一言**

久しぶりの中学校ですが、広野町の教育の一翼を担えればと思います。

●**児童・生徒に一言**

ともに成長できるように頑張りましょう。



教諭  
寺島 拓也

◎**出身地は？**

相馬市

◎**前任校は？**

いわき市立中央台南中学校

◎**趣味・特技は？**

テニス、スキー

◎**好きな言葉は？**

練習はウソをつかない

●**広野町民の皆さんに一言**

微力ではありますが、広野町の復興のために尽力したいと思えます。

●**児童・生徒に一言**

ともに学び、ともに笑い、ともに悩み、お互い協力し合い充実した学校生活を送りましょう。よろしくお願いたします。



教諭  
渡邊 守

◎**出身地は？**

榎葉町

◎**前任校は？**

浪江東中学校

◎**趣味・特技は？**

(兼務 福島市立西信中学校)

◎**好きな言葉は？**

思いが力になるとき

●**広野町民の皆さんに一言**

実家の隣町ということもあり、広野町には、とても親しみを持っています。

町で日常生活が送れるように私も微力ですが応援します。

●**児童・生徒に一言**

生徒の皆さんとともに成長できるよう励んでいきたいと思っています。

授業でも学校外でも気軽に声をかけてください。



教諭  
藤原 由美

◎**出身地は？**

双葉町

◎**前任校は？**

浪江中学校

(兼務 福島市立北信中学校)

◎**趣味・特技は？**

ピアノ、ガーデニング

◎**好きな言葉は？**

つらい時こそゴールは近い

●**広野町民の皆さんに一言**

未来を担う生徒達のために精一杯頑張りたいと思います。

また、同じ双葉郡民として皆さんと共に頑張りていけたらと思っています。

●**児童・生徒に一言**

毎日、みなさんとの授業が楽しみです。

共に学び、助け合い、成長していきましょう。



教諭  
阿部 真実

◎**出身地は？**

国見町

◎**前任校は？**

昨年4月に新採用として広野中学校に着任

(兼務 福島市立大森中学校)

◎**趣味・特技は？**

テニス

◎**好きな言葉は？**

一期一会

●**広野町民の皆さんに一言**

広野町の子ども達が元気に楽しい学校生活を送ることができるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

●**児童・生徒に一言**

広野中学校のみなさんに出会えてとてもうれしいです。一緒に充実した学校生活を送りましょう。



教諭  
佐藤 瑞穂

◎**出身地は？**

相馬市

◎**前任校は？**

新採用

◎**趣味・特技は？**

絵を描くこと

◎**好きな言葉は？**

音楽を聞くこと

◎**好きな言葉は？**

真剣

●**広野町民の皆さんに一言**

先生として働く初めての学校が広野中学校です。広野町の素敵な所をこれからたくさん知っていききたいです。これからよろしくお願いたします。

●**児童・生徒に一言**

今年から広野中学校で美術を教えることになりました。いろいろな作品をつくって、見て、触れて、楽しく一緒に美術を学んでいきたいと思えます。皆さんが美術を好きになれるように頑張ります。

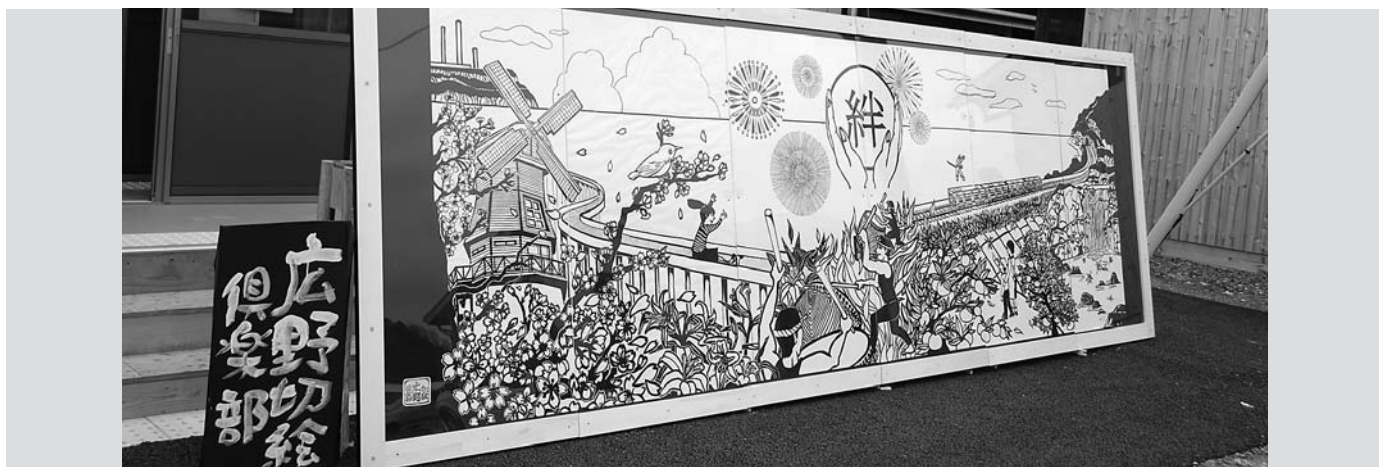




# げんキッズ

4月24日、いわき市にあるこみゅーん助産院でげんキッズが開催されました。  
元気いっぱいの子も達とお母さんたちが、おにぎり作りやダンスなどで交流しました。  
元気いっぱいの子も達の写真をここに掲載します。





## 広野町の四季 ～春を告げる町～

4月22日、四倉の鬼越応急仮設住宅でNPO法人 子ども未来研究所の協力の下、切り絵のお披露目会が開催されました。

この切り絵には、町民の想いが込められています。広野の花であるヤマユリ、広野の鳥であるメジロ、二ツ沼総合公園の風車、大滝、花火、昇龍太鼓、唱歌 汽車で歌われている広野の景色など、そこには広野の四季が描かれています。

この切り絵は、NPO法人 子ども未来研究所の方の呼びかけにより、広野町の川崎政広さん（折木字田中）が講師となり、町民有志と作成しました。

今後、この切り絵は、いわき市駅前ラトブといわき市美術館に展示されます。



## 夢や希望に満ち溢れた入学式

4月6日、広野小・中学校で入学式を迎えました。式では、新入生が呼名され、大きな声で元気よく返事をしていました。

新入生のみなさんは、これから始まる新しい生活に期待と不安を胸に躍らせている様子で、保護者のみなさんも子どもたちの成長を記録に残そうとカメラやビデオを構える姿が目立ちました。ご入学おめでとうございます。



▲広野小学校入学式



▲広野中学校入学式



▲表彰を受ける鈴木さん

## 農業委員永年勤続表彰受賞

第56回福島県下農業委員大会が平成23年11月8日、パルセイいざかにおいて開催され、広野町農業委員会職務代理者の鈴木郁さんが永年勤続農業委員として表彰されました。

鈴木さんは農業委員として4期12年以上在任され、その功績が称えられての表彰となりました。

## 広野の農業を考える

平成25年度の営農再開に向けて、農地の除染や実証田の設置などのさまざまな施策を検討するために第一回営農再開検討委員会が、3月23日、役場会議室で開催されました。



▲営農再開検討委員会の様子



▲自動血圧計とデジタル体重計

## 心のこもったご支援

昨年、仮設住宅などの健康管理指導にお手伝いをいただいていた静岡県伊東市から、この度、自動血圧計9台とデジタル体重計9台などのご支援いただきました。

これらは、いわき地区の各仮設住宅内にあるすべての集会所および談話室に設置しております。日頃の健康管理に、ご活用下さい。

## イ ノシシやカラスなどによる被害を食い止める

広野町有害狩猟鳥獣捕獲隊委嘱状交付式が4月2日、役場で開かれました。3名が有害狩猟鳥獣捕獲隊に委嘱され、代表して根本一夫さんが町長より委嘱状が手渡されました。

有害狩猟鳥獣捕獲隊は、日々、イノシシやカラスなどによる農作物被害から広野町を守るために活動しています。



▶町長（右）、根本さん（左）



▶右から議長、橋本PTA会長、町長

## 広野町の復興を願って

横浜市磯子区にある岡村小学校は4月2日、同校の児童が授業の一環として製造と販売を行った梅ジュースの売上の一部を同校の橋本PTA会長が代表して山田町長に手渡しました。

広野町に贈られたのは、2010年度と11年度に、当時の3年生が製造販売した売上の一部です。

岡村地区と広野町は古くから、地域のまつりや式典などに相互に出席し、交流を続けています。

## 感謝状が贈られる

富士フィルムR1ファーマの岡崎富美夫さんに4月5日、山田町長より感謝状が手渡されました。広野町放射性物質除染アドバイザーに委嘱されている岡崎さんは、放射線に関する講演会で講師を務めるとともに除染に関する助言をいただくなどさまざまな面で尽力されています。



▶町長（右）、岡崎さん（左）



▶教室に参加した子どもたちとその保護者

## 元気いっぱい、笑顔で野球教室

みかんクラブ主催の野球教室が4月15日、いわき市の走熊公園において開催されました。

講師の山田広さんの指導の下、6名の児童が参加しました。

教室に参加した子ども達は、青空のなか元気いっぱいボールを追いかけました。

次回は、5月20日を予定しています。

# 新規採用職員紹介

平成24年度4月1日付けで役場に5人の職員が採用されました。今後、町民の皆さんと接する機会が数多くあると思います。宜しくお願いします。



建設課産業グループ  
**新妻 秀平**

4月1日より、建設課産業グループに配属されました新妻秀平です。  
未熟者ではありますが、広野町住民のため、1日でも早い広野町の復旧・復興のために日々精進し、広野町役場の職員としての自覚と責任を持って頑張りますので、よろしくお願いたします。



町民課町民保健グループ  
**大和田 徹**

4月1日より町民課町民保健グループに配属されました大和田徹です。  
自分の生まれ育った故郷、広野町で働けることに喜びを感じています。まだまだ未熟者ではありますが、広野町役場職員としての自覚と責任を持ち、町民の皆様と広野町の復興のために一生懸命努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



町民課福祉環境グループ  
**中島 克博**

4月より町民課福祉環境グループへ配属となりました中島克博です。  
広野町民の皆様が安心して戻れる町をつくれるよう、早く仕事に慣れ、皆様のお役に立てるよう、日々努力していきたいと考えております。  
福祉環境グループへ配属となりましたが日が浅く、未熟な点が多々あると思われまますが、広野町役場職員の一員として一生懸命頑張りますので、よろしくお願いたします。



総務課総務グループ  
**武部 純**

はじめまして。4月1日付けで広野町役場総務課総務グループに配属されました、武部純と申します。  
茨城県の東海村出身で、震災前はよく浜通り地域をツーリングで訪れておりました。  
今回、広野町職員となった事も何かの縁なのかなと思っております。  
全力で職務に当たることで、一日も早い広野町の復旧・復興に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



建設課建設グループ  
**塚野 加奈子**

この度、建設課建設グループに配属となりました塚野加奈子です。  
広野町の職員として、町の復興に尽力しながら私自身も日々精進していきたいと思っております。笑顔を絶やさず、町民の皆様親しみをもっていただける職員になれるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願いたします。

## 町職員人事異動

役場職員に次のとおり異動発令がありました。( )は前職

### ●課長

町民課長兼総務グループリーダー 松本 嘉子 (総務課総務グループ主任主査)

兼児童保育グループリーダー 芳賀 弘美 (建設課産業グループ主任主査)

鯨岡 英博 (町民課長兼総務グループリーダー)

建設課長兼除染対策グループリーダー 松本 正人 (建設課除染対策グループリーダー)

議会事務局出向 参事兼議会事務局 青木 隆 (議会事務局出向 議会事務局長)

### ●グループリーダー職

町民課町民保健グループリーダー 大和田 俊 (町民課児童保育グループリーダー)

町民課福祉環境グループリーダー 根本 茂 (町民課福祉環境グループリーダー)

建設課復興建設グループリーダー 根本 英俊 (町民課総務グループサブリーダー)

建設課復興建設グループサブリーダー 渡辺 弘幸 (建設課建設グループサブリーダー)

町民課総務グループサブリーダー 遠藤 聡 (総務課総務グループサブリーダー)

町民課児童保育グループサブリーダー 兼保育所長 松本記美子 (教育委員会出向 教育グループサブリーダー 兼幼稚園長)

教育委員会出向 教育グループサブリーダー 兼幼稚園長 根本なみ子 (教育委員会出向 総括主任 兼 教諭)

教育委員会出向 教育グループサブリーダー 岡 修一 (教育委員会出向 総括主任 兼 主査)

建設課建設グループサブリーダー 林 聡宏 (建設課除染対策グループ主任主査)

### ●グループ員職

出納室総括主任主査 松本 嘉子 (総務課総務グループ主任主査)

総務課企画グループ 総括主任主査 芳賀 弘美 (建設課産業グループ主任主査)

建設課復興建設グループ主任主査 高橋 嘉孝 (建設課建設グループ主任主査)

町民課福祉環境グループ主任主査 久田 宗俊 (建設課産業グループ主任主査)

建設課産業グループ主任主査 飯島 洋一 (総務課企画グループ主任主査)

建設課除染対策グループ主任主査 渡辺 幸貴 (町民課町民保健グループ主任主査)

建設課除染対策グループ主任主査 金子 一隆 (出納室 主任主査)

総務課総務グループ主任主査 久保田隆之 (議会事務局書記 (主任主査) 議会事務局出向 書記 (主査))

建設課除染対策グループ主任主査 猪狩 美和 (建設課除染対策グループ主任主査)

町民課町民保健グループ主任主査 根本 明和 (町民課福祉環境グループ主任主査)

町民課福祉環境グループ主任主査 鈴木 政人 (町民課町民保健グループ主任主査)

### ●新採用

建設課総務グループ 武部 純

町民課町民保健グループ 大和田 徹

町民課福祉環境グループ 中島 克博

建設課建設グループ 塚野 加奈子

建設課産業グループ 新妻 秀平

総務課企画グループ 参事兼復興企画官 賀沢 正

建設課長 賀沢 正

町民課町民保健グループ 渡辺 忠義 (町民課町民保健グループ主任主査)

建設課除染対策グループ主任主査 根本 尚史 (建設課主任主査)



## 教育グループ

### 教育委員会からの

### お知らせ

#### ● 広野小・中学校の開校状況について

いわき市内で既に再開している  
広野小学校（いわき市立中央台南  
小学校内）および広野中学校（い  
わき市立湯本第二中学校内）は、  
引き続き現在再開している場所で  
授業を進めていきます。

また、4月16日現在、広野小学  
校へは67名の児童が、広野中学校  
へは22名の生徒がそれぞれ通学し  
ています。今後も広野小・中学校  
へ通学を希望する児童生徒を随時  
受け入れてまいりますので、希望  
される場合はそれぞれの学校まで  
ご連絡をお願いいたします。

#### ● 広野小・中学校、幼稚園、保育所、児童館の広野町本校舎等での再開時期について

広野小、中学校は現在いわき市  
立中央台南小学校並びに湯本第二  
中学校で授業を行っているところ  
ですが、平成24年度1学期中に学  
校施設の除染や災害復旧工事、空  
調設備設置工事などがほぼ完了す  
る目途が立ったことから、平成24  
年度2学期から広野町本校舎での  
授業を再開する予定です。  
併せて、広野幼稚園、保育所、  
児童館も本来の場所で再開いたし  
ます。

今後、広野町本校舎での授業再  
開に向けたお知らせや説明会を6  
月上旬頃に行う予定です。具体的  
な説明会の場所および日時につい  
ては改めてお知らせいたします。  
なお、不明な点は各学校、園、  
所を所管する担当グループまでお  
問い合わせください。

#### ◆ 小学校、中学校、幼稚園

#### 教育委員会事務局

☎024012714166

#### ◆ 保育所、児童館

#### 児童保育グループ

☎02461431330また  
☎024012712111

#### （保育所担当）

#### ● 広野小学校・広野中学校の

#### 連絡先について

広野小学校および広野中学校の  
連絡先は左記のとおりとなっております。  
ります。

#### ◆ 広野小学校

（いわき市立中央台南小学校内）  
住所：〒97018043

福島県いわき市中央台鹿島2丁  
目111

☎024613816074

☎024613816075

◆ 広野中学校

（いわき市立湯本第二中学校内）  
住所：〒97218321

福島県常磐湯本町上浅貝10番地

☎024614212655

☎024614212726

● 区域外就学等により避難されて

いる児童生徒への就学費支援に

## こと

広野町に住所がある方で区域外  
就学等により小・中学校に通学す  
る児童生徒がいる世帯に対し、学  
用品費や給食費などの就学費支援  
を行います。

就学費支援については、国から  
の通知により原則として通学先の  
自治体で実施することになってお  
りますので、通学先の市区町村教  
育委員会へお問い合わせください。

なお、自治体によっては世帯の  
所得状況等を踏まえて避難されて  
いる世帯であっても就学費支援を  
行わない場合がありますが、避難  
先で認められない場合は最終的に  
広野町が直接認定し、通学先の学  
校を経由して就学費支援を実施い  
たします。

広野町が直接認定する場合の詳  
しい手続き方法については、今後、  
避難先の市区町村教育委員会や通  
学先の学校を通じて保護者の方へ  
お知らせいたします。

#### ● 幼稚園就園奨励費補助事業（保 育料等の一部援助）の実施につ いて

広野町では、平成23年度に引き  
続き、国が実施する被災園児に対  
する入園料や保育料の援助制度を  
活用し、お子さんが通園する幼稚  
園に支払う保育料等の一部を援助  
いたします。

今後、通園する幼稚園等へ、保  
護者の方々へお渡しする通知や申  
請書を送付する予定となっております。

ります。

送付する際には、改めて広報等  
でお知らせいたしますので、ご確  
認をお願いいたします。

ご不明な点がありましたら広野  
町役場教育委員会事務局（就園奨  
励費担当）までお問い合わせくだ  
さい。

#### ● 平成24年度広野町育英奨学資金 給与事業について

広野町では、能力があるにもか  
かわらず経済的理由により就学困  
難と認められる方に対して、教育  
の機会均等をはかり健全な社会の  
発展のため、奨学資金を給与して  
います。

#### ◆ 給与を受ける者の資格

次の各号に掲げる要件を備え  
る者に対して申請に基づき給与  
する。

- ① 高等学校に在学し、品行が正しく学術にすぐれ身体が強健であること。
- ② 広野町に住民票があり、かつ1年以上永住見込者であること。
- ③ 経済的理由により就学が困難と認められること。
- ④ 他団体から同種類の貸与または給与を受けていないこと。

#### ◆ 奨学資金の額

奨学資金の額は、月額5,000円とする。

#### ◆ 申請手続き

給与を希望する方は、願書および推薦調書を、在学学校長を

経て広野町教育委員会に申込み  
ください。

願書は広野町教育委員会事務  
局に準備してございます。

#### ◆ 受付期間

平成24年5月31日（木）まで  
に広野町教育委員会事務局へお  
申込みください。

## 企画グループ

### エネルギーの ふるさとから

### 再生可能エネルギーを！

#### ● 平成24年度

#### 広野町住宅用新エネルギー

#### システム設置費補助のご案内

広野町では町民が元の暮らしに  
戻れるように、これから町内に住  
宅を復興整備し、居住する方を対  
象に、地球温暖化防止の観点から  
太陽光発電システム・太陽熱高度  
利用システム・太陽熱利用温水器  
システムに対して、予算の範囲内  
で補助金を交付します。

#### ◆ 対象者

以下の要件を満たす方

- ① 町内の住宅（店舗などの併用住宅を含む）にシステムを設置する方。または、町内のシステムつき住宅を購入する方

#### ◆ 補助金額

● 太陽光発電システム



出力1kWあたり6万円

(最大4kWまで、上限24万円)

・太陽熱高度利用システム

1台あたりの設置費用に

100分の10を乗じた額

(上限が6万円)

・太陽熱利用温水器システム

1台あたりの設置費用に

100分の20を乗じた額

(上限が3万円)

◆申請について

システムの取り付けが決まった

ら、**工事着手前に申請が必要です。**

◆申請に必要なもの

①システム設置費補助金交付申請書(※1)

②システムを設置する場所がわかる地図

③工事着手前の写真

(最低2枚 角度を変えて)

④見積書の写し

⑤システムのパンフレット

⑥納税証明書(※2)

(※1・2につきましては、企画グループ窓口に様式を備えて

あります。)

◆問い合わせ

総務課企画グループ

☎27-2114

## げんきっ子クラブ

いわき市内の小学校に通学して

いる小学1年生から小学6年生ま

での児童を対象に、下記日程で

「げんきっ子クラブ」を実施します。

◆日時

平成24年5月1日(火)～

5月31日(木)

月曜～金曜日

午後2時～午後5時まで

※土、日、祝日は除く

◆場所

いわき市中央台高久

第一応急仮設住宅談話室

◆対象者

小学1年生～小学6年生

(広野町に住所を有する児童)

◆内容

放課後の子どもたちに交流の場

を提供する。

(児童館・保育所・幼稚園の職員で実施いたします。)

◆申込み方法(随時受付)

・ご利用される前に連絡先等を把握

したいと思えますので、申込み用紙(「げんきっ子クラブ」

申込書)に必要な事項を記入し、

湯本出張所または申込み用紙がある

仮設集会所に提出してください。

◆申込み用紙は、広野町役場、広

野町役場湯本出張所、いわき市

内各仮設住宅集会所(中央台高

久第四仮設、常磐第一仮設、

四倉鬼越仮設、四倉工業団地仮

設)にあります。

◆問い合わせ

湯本出張所「げんきっ子クラブ」

☎0246-43-1331

## ひまわりクラブ

いわき市内に避難されている1

歳から就学前までの幼児とその保

護者を対象に、保育所・児童館・

幼稚園の職員で、絵本の読み聞か

せ等を左記日程で実施します。

◆日時

平成24年5月17日(木)

午前10時～午前11時30分

◆場所

常磐第一応急仮設住宅集会所

※駐車場は、集会所前になります。

◆その他

水筒に、水またはお茶を入れて

ご持参ください。

◆問い合わせ

湯本出張所「ひまわりクラブ」

☎0246-43-1331

## 町民保健グループ

### げんきっ子のご案内

入園前のお子さんを対象に、げ

んキッズを開催いたします。

同年代のお子さんと遊んだり、

保護者同士の情報交換の場として

ご利用いただけます。

みなさまのお越しをお待ちして

います。

◆場所 こみゅーん助産院

(平谷川瀬字仲山町20-1)

☎0246-23-3303

◆曜日 第2・4火曜日

◆時間 ※祝日は、お休みです。  
午前10時から  
午前11時30分まで

子どもたちと一緒に遊んだり、

日頃の子育ての悩みを話したりし

て、自由な時間を過ごします。ま

た、お子さんの育児相談なども行

います。お気軽にお問い合わせ。

(託児所ではありません。保護者

同伴となります。)

◆問い合わせ・連絡先

午前8時30分～午後5時15分

広野町役場湯本出張所

町民保健グループ

☎0246-43-1330

## みかんクラブ

### 第24回ふくしま駅伝

#### 参加者募集

平成24年11月18日(日)に行われ

る第24回市町村対抗福島縦断駅伝

競走大会に広野町代表として参加

するメンバーを募集いたします。

◆練習日

水曜日 午後7時～午後9時

土曜日 午前10時～正午

◆練習場所

いわき総合陸上競技場

◆参加申込・問い合わせ

広野みかんクラブ事務局

担当 大和田

☎0240-27-1234

## 農業委員会

### 弁護士相談会の開催について

弁護士相談会を左記のとおり開

催いたします。親切丁寧に相談に

応じてくれますので、お気軽に

相談ください。

◆相談内容

・生活相談

・法律相談

・原簿損害賠償問題

・多重債務問題

・相続・借地問題

相談は無料です

### いわき市中央台高久応急仮設集会所

◆日時

5月12日(土)

午後1時30分から午後3時30分

◆場所

中央台第4応急仮設集会所

### 広野町役場会場

◆日時

5月26日(土)

午後2時から午後4時

◆場所

広野町役場2階会議室

◆問い合わせ

農業委員会事務局

☎0240-27-4163





## 福祉環境グループからのお知らせ

平成24年度畜犬登録および定期狂犬病予防注射を次の日程により実施いたしますので、最寄りの場所で登録手続きおよび予防注射を済ませるようお知らせいたします。

### 1 実施日時および場所

	時間	場所
5月16日(水)	9:00～9:15	坂本好彦宅前空き地
	9:20～9:35	正木内地区集会所
	9:40～9:50	折木地区集会所
	9:55～10:05	北沢停留所付近三叉路
	10:10～10:20	南沢地区集会所
	10:25～10:40	亀ヶ崎地区集会所
	10:45～10:55	東下地区集会所

	時間	場所
5月18日(金)	9:00～9:10	築地ヶ丘公園前
	9:15～9:30	下浅見川地区集会所
	9:35～9:45	桜田地区(金村組付近)
	9:50～10:00	大谷内消防屯所
	10:05～10:15	長畑地区集会所
	10:25～10:40	小松地区集会所
	11:00～11:10	箒平地区集会所

	時間	場所
5月17日(木)	9:00～9:15	役場前駐車場
	9:20～9:30	浜田地区集会所
	9:35～9:50	下北迫地区集会所
	9:55～10:10	二ツ沼総合公園 野外ステージ付近
	10:15～10:30	広洋台2丁目地内 (調整池隣)
	10:35～10:45	上北迫地区集会所
	10:50～11:00	田の神地区集会所
	11:05～11:15	二本柵地区集会所

	時間	場所
5月19日(土)	8:30～10:00	役場前駐車場

### 2 費用

- ◆登録と注射の場合 6,100円
  - 《内 訳》 畜犬登録手数料 3,000円
  - 狂犬病予防注射代 2,550円
  - 狂犬病予防注射済票交付手数料 550円
- ◆注射のみの場合 3,100円
  - 《内 訳》 狂犬病予防注射代 2,550円
  - 狂犬病予防注射済票交付手数料 550円
- ◆注射済票交付のみの場合(動物病院で注射済の場合) 550円



### 3 その他

- 犬を飼ったら登録と年1回の狂犬病予防注射を受けさせましょう。
- 狂犬病予防注射の対象となる犬は生後91日以上の子犬です。
- 犬の死亡や犬の所在地、所有者の氏名および住所等、登録した事項に変更があった場合は、届出が必要です。
- 登録済の犬については、ハガキにより個別通知いたしますので、記載事項に誤りがないか確認し、注射実施日には忘れずにハガキを持参してください。
- 状況により、実施時間が遅れる場合がありますので、その際にご容赦願います。
- 上記期間内であれば、どの場所でも予防注射を受けられます。
- 今年度は、個別通知しておりますハガキを持参すれば、福島県内各市町村で実施する定期集合予防注射で受けられます。
- ◆犬の苦情や咬傷事故は飼主の責任です。正しい飼い方を守りましょう。

※当日は大変混み合い犬同士の喧嘩もありますので、犬を連れてきたら所定の場所で一時待機してください。役場職員が手続きをしに飼主のところへ行きます。

担当 町民課福祉環境グループ ☎0240-27-2115

# 消すまでは 出ない行かない 離れない

～ 2012年度全国統一防火標語 ～

これから暖かくなり春を迎え、火入れの開始や入山者が増えてくる季節となりました。山では枯れ葉や枯れ草が多くなることに加え、空気の乾燥や季節風などの気象条件等から、山火事発生の危険性が高い時期となります。

林野火災の出火原因は、**たばこの投げ捨て、たき火、火入れなどの不始末**が半数以上を占め、総合的に見ると8割近くが**人為的原因**で発生しています。



## 山火事予防の5つのポイント

- ① 枯れ草などのある火災が起こりやすい場所では絶対に**たき火**をしない。
- ② たき火や野焼きをするときは周囲にも知らせ、**一人では行わない**。
- ③ 風が強いときや空気が乾燥しているときには、**たき火**や**野焼き**はしない。
- ④ たばこの火は必ず消し、絶対に**投げ捨てない**。
- ⑤ **火遊び**はしない。

※山火事の多くは**人災**です。私たち1人1人が気をつければ防ぐことができる災害なのです。大切な地球の未来を守るため、山火事防止のご協力をお願いします。



## 原子力発電所事故以降の焼却は控えてください

原子力発電所事故によって、木や草などには放射性物質が付着しているため、これらを焼却することにより**放射能汚染の拡大**が心配されます。

また、突風などにより燃え広がった場合、多くの住民の方が避難されているため、発見や通報が遅れてしまう可能性があります。

このことから、**例外として認められている焼却行為（焚き火など）であっても、焼却は控える**ようにお願いします。

やむを得ず焼却を行う場合は、広野町役場へお問い合わせください。

詳しくは 富岡消防署檜葉分署 ☎25-2119 まで

# 広野町内モニタリングデータ

測定：役場  
単位：μSv/h

測定日	4/2	4/9	4/16	4/23	備考
測定データ 測定所在地	測定日 天候				
	晴	晴	晴	弱雨	
	測定日 風向				
	西北西	南南西	南南東	南	
調査線量 (単位：μSv/h)					
正木内集会所	0.29	0.29	0.28	0.28	
館地区集会所	0.35	0.35	0.33	0.33	
折木地区集会所	0.31	0.30	0.30	0.29	
東下地区集会所	0.29	0.94	0.29	0.28	
亀ヶ崎地区集会所	0.29	0.30	0.28	0.31	
南沢地区集会所	0.22	0.23	0.22	0.22	
桜田地区集会所	0.27	0.27	0.27	0.27	
浅見生活改善センター	0.31	0.31	0.31	0.30	
長畑地区集会所	0.41	0.42	0.42	0.43	
小松地区集会所	0.27	0.28	0.27	0.27	
箒平地区集会所	0.36	0.37	0.36	0.35	
下浅見川地区集会所	0.28	0.28	0.27	0.27	
築地地区集会所	0.33	0.32	0.32	0.30	
浜田地区集会所	0.22	0.22	0.22	0.22	
下北迫地区集会所	0.41	0.41	0.40	0.39	
上北迫地区集会所	0.34	0.35	0.34	0.33	
田の神地区集会所	0.38	0.36	0.36	0.32	
二本柵地区集会所	0.31	0.31	0.30	0.29	4/23現在除染中
苗代替地区集会所	0.52	0.52	0.52	0.50	
広野町公民館	0.38	0.38	0.38	0.37	除染後
広洋台地区集会所	0.43	0.37	0.40	0.38	
二ツ沼総合公園	0.47	0.47	0.46	0.46	
仮置き場	0.32	0.32	0.32	0.29	
広野町役場	0.16	0.20	0.18	0.17	除染後
桜田住宅	0.33	0.37	0.35	0.33	
広野幼稚園	0.15	0.15	0.16	0.14	除染後
広野小学校	0.14	0.15	0.12	0.15	除染後
広野中学校	0.12	0.12	0.12	0.12	除染後
広野保育所	0.20	0.22	0.22	0.19	除染後
広野児童館	0.27	0.26	0.25	0.25	除染後
のびっこらんど広野	0.29	0.30	0.30	0.27	

※観測日の、天候・風向については役場を基準とする。

## 医療機関などの診療日および診療時間などの状況（4月24日現在）

### ●高野病院

☎27-2901

月曜日 9:00~12:00  
火曜日 9:00~12:00  
木曜日 9:00~12:00  
金曜日 9:00~12:00  
土曜日 9:00~12:00

### ●馬場医院

☎27-2231

月曜日 14:00~18:00  
木曜日 8:30~11:00

### ●広野薬局

☎27-2265

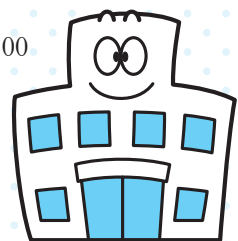
月曜日 9:00~17:00  
木曜日 9:00~16:00  
金曜日 9:00~12:00

### ●花ぶさ苑

☎27-1755

面会時間 8:30~18:00

\*その他の医療機関等につきましては、休診・休業となっています。



# 広野町内ごみ収集カレンダー

## 5月

## 6月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
		ペットボトル プラスチック	可燃										
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
可燃	ペットボトル プラスチック	不燃	可燃				可燃	ペットボトル プラスチック	不燃	可燃			
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
可燃	ペットボトル プラスチック	カン類	可燃	粗大			可燃	ペットボトル プラスチック	カン類	可燃	粗大		
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
可燃	ペットボトル プラスチック	ビン類	可燃				可燃	ペットボトル プラスチック	ビン類	可燃			
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
可燃	ペットボトル プラスチック			可燃			可燃	ペットボトル プラスチック			可燃		

### 広野町内でのごみの収集について

5月および6月の広野町内でのごみ収集日は次のとおりです。  
 ごみを出す場合は「ごみと資源の分け方・出し方」を確認し、指定ゴミ袋に分別して、収集日当日にごみステーションボックスに出してください。  
 粗大ごみを出すときは、南部衛生センター【☎0240-25-4609】へ3日前まで連絡してください。受付時間は、午前10時～午後3時です。広域職員がご自宅まで回収しにお伺いいたします。(有料です。)  
 また、古紙類については、広野町役場車庫にて随時回収しております。

## くらしの情報

### ● 町のすがた ●

世帯数 1,910世帯  
 総人口 5,277人  
 (男) 2,614人  
 (女) 2,663人

### ● 人のうごき ●

転入 17人  
 転出 32人  
 出生 2人  
 死亡 8人

平成24年3月31日現在

### 【指定袋販売店】

- ・島村金物店
- ・渡辺金物店
- ・四倉屋精肉店
- ・堀江商店



### Hirono Town Public Information



編集・発行/広野町役場総務課企画グループ  
 ☎(0240)27-2114  
 ホームページ <http://www.town.hirono.fukushima.jp>  
 Eメール [kikaku@town.hirono.fukushima.jp](mailto:kikaku@town.hirono.fukushima.jp)

- 広野町役場
- 湯本出張所

福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35 ☎0240-27-2111(代)  
 福島県いわき市常磐上湯長谷町釜ノ前5番地  
 FDKモジュールシステムテクノロジー(株)  
 いわき工場社屋(旧いわき電子株) ☎0246-43-1331